

保健体育科学習指導案

1. 単元名：健康な生活と病気の予防 「がんと健康」

2. 単元目標

- (1)がんについて、関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。【関心・意欲・態度】
- (2)自己の生活習慣を見直すとともに、がんを予防するための生活習慣を考えている。【思考・判断】
- (3)がんの疾病概念や予防、検診の重要性について理解している。【知識・理解】

3. 単元について

(1) 教材観

がんは1981年より日本人の死因の第1位である。現在もがんによる死亡数は増え続けている。現代は「がんとともに生きる社会」とも呼ばれるほど、身近な病気となっている。現行の学習指導要領の保健分野の目標の一つに、「個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。」とある。そこで本教材を通して、がんとはどのような病気なのか、がんを予防するための生活習慣とはどのようなものかを知り、さらに二次予防（がん検診等）の重要性も理解させたい。そして、自己の生活習慣を見直すことで、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善できる態度の育成を図りたい。

(2) 指導観

「健康な生活と病気の予防」を理解する上で、日本人の死因として最も多いがんについて学ぶことは重要であると考える。第3学年の保健分野「生活習慣病の予防」を既習した上でがんを取り上げ、その原因、経過等の疾病概念、予防、検診に関することを学習することでより自分事として捉えることができると考える。がんの知識を正しく理解し、予防法について考えることで、生徒一人一人が、個人生活における健康に関する事柄に関心を持ち、それらを科学的に理解し、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育成することができると考える。

(3)生徒観

これまで「生活習慣病とその予防」「喫煙と健康」「飲酒と健康」の教材の中で生活習慣と病気の関わりについて学習してきた。その学習において、自らの健康に関心を持ち、これまでの生活習慣を振り返ることができた。新学習指導要領の移行期にあたっているため、2学年と3学年において「がんと健康」について取り扱うことにした。授業を実践する前に生徒の実態調査（アンケート）を実施したところ、「将来、たばこは吸わないでいようと思う」、「長生きするために健康な体づくりに取り組もうと思う」、「家族や身近な人が健康であってほしいと思う」の質問に対して全ての生徒が「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と答えた。しかし、「がんは日本人の死因の第2位である。」との質問に対しては「正しい」と答えた生徒が7割いた。また、「早期発見すれば、がんは治りやすい」との質問に対しては全ての生徒が「誤り」と答えており、がんに対しての知識が低いことがわかった。

4. 評価規準

(1) 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
・がんについて、学習内容に関心を持ち、課題の解決に向けた話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。	・学習したことをもとに、自己の生活習慣を見直すとともに、がんを予防するための生活習慣を考えている。また、検診の重要性について考えている。	・がんの疾病概念や予防、検診の重要性について理解している。

【令和元年度中学校 モデル校指導案】

(2) 単元の指導と評価の計画 (a : 関心・意欲・態度 b : 思考・判断 c : 知識・理解)

時	ねらい	学習内容	学習活動	a	b	c	評価規準	評価方法
1	1. がんの特性や原因について理解を深める。	がんの原因と発生	○がんの原因にはどのようなものがあるか考える。	◎			がんの原因について教材を基に調べようとしている。	観察
	2. 自ら健康的な生活を実践しようとする意欲をもたせる。	がんの予防	○がんの発生と進行について理解を深め、今の自分達にできることを考える。			◎	がんの予防について、学習した知識をワークシートに書きだしたり発表したりしている。	観察 成果物 観察
	3. がんの早期発見の重要性について知るとともに、検診の理解を深め、自らの健康生活の実践に生かせるようにする。	検診の意味	○がんの早期発見と検診について課題を、資料から読み取り判断し発表する。		◎		がんの予防、検診について理解したことを発表したり書き出したりしている。	観察

5. 展開例 (第1時)

時間	主な学習内容・活動	PP 番号	○指導上の留意点 ◆評価		
8 分	はじめ	PP1	○既習事項を確認することで、生徒の興味・関心を引き出せるようにする。		
		PP2			
		PP3			
		PP4			
		がんという病気の理解を深め、健康的な生活の実践につなげる。		○授業はじめに、身近な方ががんにかかっていたり、亡くなったりしているかもしれないが、本時はがんのことを正しく理解し、健康に過ごすための授業なので、知識をしっかりと理解することを伝える。	
		(1)ワークシートに記入			
		発問：日本ではどのくらいの方ががんになっているのだろう。	PP5		○日本のがんの現状を確認する。
		(1)「がん」になる可能性が2人に1人であること、日本人の死因の第1位であることを確認する。	PP6 PP7		
	発問：がんについてのイメージは。	PP8	○がんという病気が何となく怖い等のイメージでしか捉えていないことに気づかせ、がんへの正しい知識や理解への興味・関心を高める。 (事前にアンケートをとり生徒の実態を把握することもできる。		
	(1)イメージを3人1組で出し合い、何組か発表する。				
	(2)本時はがんについて、詳しく理解していくことを確認する。				

【令和元年度中学校 モデル校指導案】

<p>な か 3 2 分</p>	<p>発問：がんの原因は何だろう。</p> <p>(1)がんの原因を発言させる。 (2)がんの原因は大きく分けて3つに分類できる事を確認する。 (3)原因がわからないがんもあることを理解する。 (4)男女で原因が違う事を確認し、生活習慣の違いを考えてみる。 (5)ワークシートの記入をする。</p> <p>発問：健康な体がどうなってしまうと“がん”になるというのだろうか。</p> <p>(1) がんは細胞分裂のときに変異し悪性化したものであることから、がんは誰もがなりうる病気であることを理解する。 (2) 免疫機能について理解する。 (3) がんのしくみは細胞が変異することなので、全身にがんができる可能性がある事を確認する。</p> <p>発問：がんはどのように進行するのだろうか。</p> <p>(1)がんの進行と自覚症状が出るまでの時間を確認する。 (Q 10年後は何歳?20年後は?そのときあなたの家族は?) (2)ワークシートの記入をする。</p> <p>発問：このグラフは何を示しているのだろうか。</p> <p>(1) PP22 が何のグラフか考え、ワークシートに記入をする。 (2) グループで発表する。 (3) 早期発見の重要性について理解する。</p> <p>発問：検診による早期発見で治癒率が高まるのはわかったががん受診の受診率を見てどう感じますか。</p> <p>(1)がん検診の受診率を確認する。 (2)がん検診を受けない理由の状況を確認する。</p> <p>発問：がんになる危険性を減らすために、今私たちができることは?</p> <p>(1)いま私たちができることは生活習慣を整えることだと確認する。</p>	<p>PP9 PP10 PP11 PP12 PP13 PP14 PP15  PP16  PP17 PP18 PP19  PP20  PP21  PP22  PP23 PP24 PP25  PP26 PP27  PP28  PP29</p>	<p>○ウイルスや細菌による感染が原因で発生するがんがある事を理解させる。 ○がんにはさまざまな原因があることを伝える。 ○また原因の分からないがんもあることを理解させる。(小児がん) ○男女の原因の違い、男女の生活習慣の違いについて考えさせる。</p> <p>○細胞の変異が原因である事を理解させる。そして体のどの部分にも出来る可能性があることを知る。</p> <p>○がんの進行の時間を確認させ、これからの生活習慣の結果反映されるのが何年後であるかを確認させる。</p> <p>○検診での早期発見による治癒率の高さを理解させる。 ○早期発見が大切であることを理解させ、初期のがんは症状がないまま進行することが多いため、症状がでなくても定期的に検診を受ける必要があることを理解させる。</p> <p>○がんの受診率の状況を確認する。 ○受けない理由を確認し、大人になって検診を受けることの重要性を考える。</p>
------------------------------	--	---	---

【令和元年度中学校 モデル校指導案】

	<p>(2)がんになる危険性を減らす生活習慣を質問し、答えの確認をする。</p> <p>① たばこをすわない。          ② 飲酒をしない。          ③ バランスの良い食事をとる          ④ 積極的に身体活動をする。          ⑤ 適正体重を維持する。</p> <p style="text-align: right;">など。</p>	PP30	<p>○①～⑤の生活習慣が、がんになるリスクとどのように関係しているのか、資料の内容を用いて具体的に説明する。</p>
<p>お わ り  10 分</p>	<p>学習したことを振り返る。          (1)本時のまとめを PP31 を使って行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>発問：がんを予防するために、①「今自分にできること（家族にできることも含めて）」              ②「大人になってからできること」を考えよう。</p> </div> <p>(1)がんについて学習したことを振り返りながら、がんを予防するためにできること（検診も含めて）を今できることと、大人になってできることに分け、ワークシートにまとめる。          (2)グループで発表する。</p> <p>(3)本時の感想等をワークシートにまとめる。</p>	<p>PP31</p> <p>PP32</p> <p>PP33 PP34</p>	<p>○がんに対する正しい知識を確認する。</p> <p>◆思考・判断          理解した事をもとに、将来の自分の健康の姿を想像し、それに向けた生活習慣が出来るよう考える。</p> <p>◆関心・意欲・態度（観察）          話し合いに意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>○がんにかかっても、現代は「がんとともに生きる社会」であり、仕事や社会生活をしながら治療を受けることができる事を確認する。</p> <p>○時間があれば、感想等もまとめ、発表を行う。</p>